

## 会員の頁

1. 楽器演奏空間へのルームチューニング・アイテムの適用  
- 楽器演奏空間における使用例のご紹介 -
2. 「平成29年新春賀詞交歓会」開催報告
3. Q&Aコーナー
4. 「平成28年度秋季防音勉強会」  
- 防音対策の初歩 - [質問と回答]

### 1. 楽器演奏空間へのルームチューニング・アイテムの適用

- 楽器演奏空間における使用例のご紹介 -

大山 宏 (Hiroshi Ohyama)  
根木 健太 (Kenta Negi)  
山下 晃一 (Koichi Yamashita)  
日本音響エンジニアリング株式会社  
(Nihon Onkyo Engineering Co., Ltd.)

#### 1. はじめに

152号でルームチューニング・アイテムのシルヴァン(SYLVAN)のご紹介をさせていただきました後、新しいラインアップにアंक(ANKH)を加えて、プロ用途のスタジオ・放送局や個人の方のオーディオルームだけでなく、楽器練習室やホールといった楽器演奏空間でもお使いいただく機会が増えています。その

オーディオリスニングにおける効果につきましては152号で述べさせていただきましたが、音源の位置がほぼ固定されているスピーカー音の場合とは異なり、舞台の形状や楽器の配置がまちまちな演奏空間においてはSYLVAN, ANKHをどこにどのように配置するかによっても効果の出方が異なるため、私たちも経験を積



ANKH-I

んでいるところです。しかし、音響効果の感じ方はそれぞれですが、演奏者とホール等の客席にいる聴き手の双方から高い評価をいただいております。近年の事例のいくつかについてご紹介させていただきます。

#### 2. 東京藝術大学奏楽堂における「音舞の調べ〜超越する時間と空間」演奏会

2016年5月19日、東京藝術大学COI拠点主催ベルリニフィル・シャルーンアンサンプル演奏会が東京藝術大学奏楽堂にて開催されANKHが活用されました。この演奏会は、20世紀のピアノ巨匠 リヒテルの演奏をAI(人工知能演奏システム)で再現しシャルーンアンサンプルと共演するというものです。私たちはリハーサル時からANKH 6台と、グランドピアノ下に設置する床置きタイプのANKH-VIを持ち込み、音の良さで定評のある奏楽堂の空間に更に磨きをかけることを目的に設置位置の検討を行いました。シャルーンアン





サンプルのメンバーに“Amazing!”と驚かれるほど「音場が良くなり演奏しやすくなった」との評価をいただき、日頃演奏堂で演奏を聴かれている方々からも「今日の演奏は音が良い」という言葉も多くいただきました。

### 3. 東京・春・音楽祭—東京のオペラの森—

今年で13年目となる「東京・春・音楽祭」。これまで、東京都美術館 講堂、国立西洋美術館 講堂、東京国立博物館 法隆寺宝物館エントランスホール及び平成館ラウンジの4会場でANKHをご利用いただきました。もともと音楽演奏専用ではない会場で、演奏者の奏でる生の音をできるだけ忠実にかつ心地よく聴き手に届けられるように配置しました。美術館の講堂はカーペット敷きのため比較的残響時間が短く、逆に博物館のエントランスホールは天井が高い上に御影石の仕上げで非常に響きが長いので演奏者泣かせかもしれませんが、不足する一次反射音を補うように配置することにより、演奏者には演奏しやすくなるように音を返し、また、お客様には聴きやすい環境となるよう音場を整えました。



写真提供：東京・春・音楽祭実行委員会 撮影：堀田力丸  
ピアノ：三浦友理枝  
東京都美術館 講堂



写真提供：東京・春・音楽祭実行委員会 撮影：堀田力丸  
リコーダ：濱田芳通  
ビオラ・ダ・ガンバ：石川かおり  
ヒストリカル・ハープ：西山まりえ  
国立西洋美術館 講堂



写真提供：東京・春・音楽祭実行委員会 撮影：堀田力丸  
ヴァイオリン：戸田弥生  
東京国立博物館 法隆寺宝物館エントランスホール



写真提供：東京・春・音楽祭実行委員会 撮影：青柳聡  
ヴィオラ：豊嶋泰嗣  
ヴァイオリン：三浦文影  
チェロ：富岡兼太郎  
東京国立博物館 平成館ラウンジ

### 4. TWILIGHT CONCERT (大手町コンサート)

ほぼ月1回のペースで三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデンで行われており

## 〈会員の頁〉

まずTWILIGHT CONCERT(大手町コンサート)。主催は株式会社インターネットイニシアティブでライブ配信も行われております。毎回多彩なプログラムで人気のコンサートです。この会場も銀行のロビーということで、専用の音楽会場ではないためANKHの効果が期待されております。演奏者からは、「自分の出している楽器の音がよく聞こえるようになり演奏しやすくなった。主催者からは、「演奏会用の場所ではないにも関わらず聴きやすい音になり格段の違いがある。なくてはならないアイテムだ。」とのご感想をいただいております。



平田真希子ピアノトーク



トランペット：辻本憲一 トロンボーン：新田幹男  
ピアノ：松下倫士



バイオリン：三上亮 チェロ：金子鈴太郎 ピアノ：須藤千晴  
TWILIGHT CONCERT リハーサル風景

## 5. ライブハウス

SYLVAN・ANKHを常設していただいている稲毛のJazz Spot CANDY。常設のANKHに加え、ピアノ演奏時にはグランドピアノの下に置くANKH-VIも効果を上げています。これはピアノ下に置くことでピアノの下面と床との間の定在波を改善する効果があり、オーナー様曰く「ピアノの音の粒がたって輪郭が明確に聴こえ演奏者の繊細なタッチが自然に聴こえるようになる」そうです。また、演奏者からも「自分の発した音が聴きやすく演奏しやすい」といった評価をいただいております。



ウィーン国立アカデミー教授 Meinhard Prinz  
写真提供：Jazz Spot CANDY 撮影：林美葉子

## 6. レコーディングでの活用例

コンサートホールでピアノ録音する際にANKHを使っていただくことも増えてきました。演奏者が弾きやすい、演奏しやすくなるという評価だけでなく、音の響きが自然で美しく収録できるためレコーディングにとっても有効と評価をいただいています。

2009年夏にテスト録音の予定が翌年急逝されラスト



金子三勇士



ANKH配置

レコーディングとなった深町純のピアノ録音が弊社音響研究所試聴室 Sound Labにて行われました。Sound Labは壁全面と天井の一部がAGS仕上げとなっており、オーディオリスニングに最適な環境であるばかりでなく、レコーディングにも威力を発揮します。全曲即興演奏というとてもない企画でしたが、終始和やかに録音が行われました。



ANKH-VI (床置きタイプ)



故深町純 弊社音響研究所Sound Labにて

## 7. 床置きタイプANKH-VIについて

1月に発売されました、ANKHユーザー待望の床置きタイプのANKH-VI。発売前からプロトタイプを様々な場所で評価していただき、グランドピアノ下の空間への設置の効果は前述のとおりですが、オーディオリスニングにおいてはスピーカ前に置くと床面からの強烈な一次反射音と直接音の干渉が緩和されるため、再生音の濁りが解消し音色感が向上するだけでなく定位感が向上し「立体感が増す」といった評価までいただくことがあります。

## 8. おわりに

ルームチューニング・アイテムSYLVAN・ANKHの楽器演奏への適用例として演奏会やレコーディングでの使用例をご紹介しました。今後も楽器演奏への利用は、ますます広がっていくものと期待しております。

### ■お問い合わせ先：

日本音響エンジニアリング株式会社  
企画室 根木 健太  
東京都墨田区緑1-21-10  
TEL 03(3634)3525 FAX 03(3634)5735  
<https://www.noe.co.jp>